

2017年5月22日

NEWS RELEASE

レオパレスリゾート グラム所属の期待の若手プロゴルファー 今平 周吾プロが悲願のツアー初優勝

初日から最終日まで首位を譲らない完全優勝でツアー初勝利を飾る快挙を達成

株式会社レオパレス21(東京都中野区、社長:深山英世、以下レオパレス21)が、グアム島で運営する「レオパレスリゾート グラム」に所属する今平 周吾プロが、国内男子プロゴルフツアー「関西オープンゴルフ選手権」(5月18日～21日、城陽カントリー倶楽部)で、ツアー初勝利を挙げました。なお初日から最終日まで、首位を守り続けての完全勝利&初優勝は、2009年の日本プロ選手権で、池田 勇太プロが達成して以来の快挙となります。

【今平プロのコメント】

いつも応援ありがとうございます。初優勝はもちろん嬉しいですが、今まで期待されながら勝てていなかったもので、安心した気持ちも大きいです。まだ試合は続きますのでこの1勝で満足せず、複数回優勝を目指して頑張りますので、引き続き応援を宜しくお願いいたします。

レオパレス21は、グアム島で運営するレオパレスリゾート グラム内にレオパレスホテルを中心とする621室の宿泊施設と、グアム知事杯の開催コースとなっている36ホールの「レオパレスリゾートカントリークラブ」を運営する他、ミャンマーで開催されるミャンマーオープンに2年連続で協賛するなど、ゴルフ振興に注力しております。また、今平プロには、この2施設をシーズンオフの合宿先として活用していただいている他、ツアー中には、宿泊先として当社が国内で運営するレオパレスホテルズを利用いただいています。

レオパレス21では、今平プロの活動を今後も全面的にバックアップしていきます。



今平 周吾プロ

※写真提供: 日本ゴルフツアー機構

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社レオパレス21 コーポレート・コミュニケーション推進室 TEL: 03-5350-0216

<今平 周吾プロ プロフィール>

- 【所属】 レオパレスリゾート グラム
- 【生年月日】 1992年10月2日
- 【出身】 埼玉県
- 【身長】 165cm
- 【賞金ランキング】 4位 (※5月22日時点)



今平 周吾プロ

※写真提供: 日本ゴルフツアー機構

【略歴】

8歳でゴルフを初め、高校1年時に『日本ジュニア』で松山英樹選手との“最終組対決”を制して優勝した翌年、高校を中退して渡米。フロリダ州のIMGアカデミーで腕を磨き、帰国後2011年に19歳でプロ転向。14年のチャレンジトーナメントでは、2勝を挙げて賞金王に輝き、初めてツアーにフル参戦した15年は『セガサミーカップ』2位になるなどし、賞金ランク24位で見事シード獲得。2016年9月26日に株式会社レオパレス21と所属契約を締結。

【クラブセッティング】

番手	モデル	シャフト
1W	ヤマハ RMX116 10.5度 (長さ 44.75インチ バランス D2)	グラファイトデザイン TourAD TP-6(X)
3W	キャロウェイ エピック 15度	グラファイトデザイン TourAD TP-7(X)
5W	キャロウェイ エピックサブゼロ 18度	グラファイトデザイン TourAD TP-8(X)
UT	タイトリスト 910H 21度	グラファイトデザイン TourAD DI HYBRID95(X)
アイアン	ヤマハ RMX116 TOURBLADE #4-PW	トゥルーテンパー ダイナミックゴールド ツアーイシューX100
ウェッジ	タイトリスト ポーケイ 52度、60度	

<試合経過>

最終日、初日から首位をキープし続けた今平プロは、スタートの1番ホールでいきなりダブルボギーを叩いてしまいます。しかし、2ホール目でバーディーを奪うと、その後は好調のパッティングで持ち直し、4バーディー、1ボギー、1ダブルボギーの70で回り、2位に6打差となる通算9アンダーでツアー初優勝を成し遂げました。